令和７年７月 20 日

子ども獅子祭りが行われました。（報告）

　このお祭りは、白山神社の祭神の一つである須佐能の尊を祀る津島神社例大祭の奉納祭として、子ども獅子を奉納するお祭りです。

　氏子の方々だけでなく、松河戸区民のお祭りとして、松河戸獅子祭実行委員会が行っていますので、松河戸区からも委員会に 11 万４千円の助成金を出しています。

　実行委員会は、副委員長として、白山神社の総代長、松河戸の区長を充てて委員長を補佐していますが、実施部隊の主メンバーは年行司の方々です。

　8 時半に宿である公民館に集合した子ども達は、各丁目の年行司の引率で、1 丁目から順次白山神社へ向かいました。

　朝 9 時とはいうものの、太陽はもうすでに子どもたちに真夏の光を浴びせていました。

　途中で具合が悪くなり、係の人と宿へ戻った子もいたようです。

神社では宮司のお祓いを受けました

　神社に到着した時は、9 時から始まった祭祀の最中でした。

　祭祀が終わると、子ども達は宮司から「この夏を丈夫に暮らせますように」とのお祓いを受け、神社の社殿を右回りに 3 回まわって、宿である公民館に戻りました。

　そして、宿では、御下がりのお菓子などを受け取り、子ども達は各家へ帰り祭りは終了しました。

社殿を右回りに 3 回まわりました。

　この夏休み、元気に暮らせますように！

　子どもの参加者　約 150 人